

被爆80年 核兵器をなくす国際市民フォーラム

INTERNATIONAL CIVIL SOCIETY FORUM TO ABOLISH NUCLEAR WEAPONS

2025.2.8 (SAT) - 9 (SUN)

聖心女子大学（東京・広尾）

UNIVERSITY OF THE SACRED HEART, TOKYO



2025年2月8・9日「被爆80年 核兵器をなくす国際市民フォーラム」

International Civil Society Forum to Abolish Nuclear Weapons – 80 Years Since the Atomic Bombing

一般社団法人核兵器をなくす日本キャンペーンは、2025年2月8日（土）・9日（日）、東京・広尾の聖心女子大学にて「被爆80年 核兵器をなくす国際市民フォーラム」を開催します。

2025年は、広島・長崎に原爆が投下されてから80年目となる年です。この年の幕開けに、各国からゲストを招き、核兵器の非人道性を改めて明らかにし、核兵器をなくすために私たちにできることを考えます。

世界で戦争が続き、核の脅威が高まっている今、核兵器廃絶は、私たち全員にとっての緊急の課題です。市民、学生、議員、役人、経済人、アーティストなど、専門家もそうでない人たちも、世代や国境をこえて、幅広く集まれる場を作ります。会場に数百人が集まり、オンラインで全世界をつなぐ、大規模な市民フォーラムにします。

【狙い】

- 同年3月にニューヨーク国連本部で開かれる核兵器禁止条約の第3回締約国会議に対する提言をまとめ、同会議に提出します。
- 被爆80年の幕開けに、被爆者と若い世代が手を取り合って、戦争も核兵器もない世界をめざす大きな運動の出発点とします。

【プログラム】

初日(2月8日(土))

全体会(会場300名規模+オンライン)

- 講演
- パネルディスカッション
- 文化プログラム

2日目(2月9日(日))

分科会(会場100～300名規模+オンライン)

- テーマ別分科会
- 持ち込み企画多数
- ワークショップ
- 閉会総会

2日間を通じて

- 展示
- 交流スペース など

周辺日程

- 国会議員セッション
- 政府訪問
- 海外ゲストの広島・長崎訪問

【テーマ】

- 核兵器の非人道性と被爆の実相
- 「核兵器のない世界」とはどんな世界か
- 核被害者援助と環境修復
- 北東アジアにおける核軍縮と安全保障
- 核兵器禁止条約 参加への道筋
- 広島・長崎を知る分科会／展示
- 核の危機と気候危機
- 核兵器とジェンダー
- 核廃絶と若者の役割 など

【海外ゲスト】

- 核兵器廃絶に関わる国際NGO関係者
- 諸国政府の現職または元職の軍縮担当者
- 核実験の被害者・被害地域代表者
- 核兵器の影響に関する科学者・専門家
- 東アジアの平和・軍縮に取り組む専門家やNGO関係者 など

【成果物】

- 被爆80年 核兵器の被害の実相に関する報告
- 核兵器禁止条約 第3回締約国会議への提言① 核抑止からの脱却をめざして
- 核兵器禁止条約 第3回締約国会議への提言② 核被害者援助・環境修復について
- 東アジアの安全保障に関する提言
- 日本の国会議員による共同宣言

【当日参加について】

- 登壇者やプログラムとチケットの詳細は後日発表します
- 会場参加とオンライン参加が可能です

【ご参加・ご支援方法】

- 持ち込み企画募集
2日目(2月9日(日))に分科会形式(1コマ75分)で開催する企画
2日間にわたる展示など
諸条件・分担金は相談(要項を近日発表)
- フォーラム開催に向けて幅広くご支援を募ります
団体協賛金 1口1万円(3口以上歓迎)
個人の方は、チケットご購入の際にご支援金を追加することが可能です
- ボランティア募集
プログラム作り、当日運営、広報、準備庶務でお手伝いできる方、ご連絡ください
- 各種「プレイベント」を行います

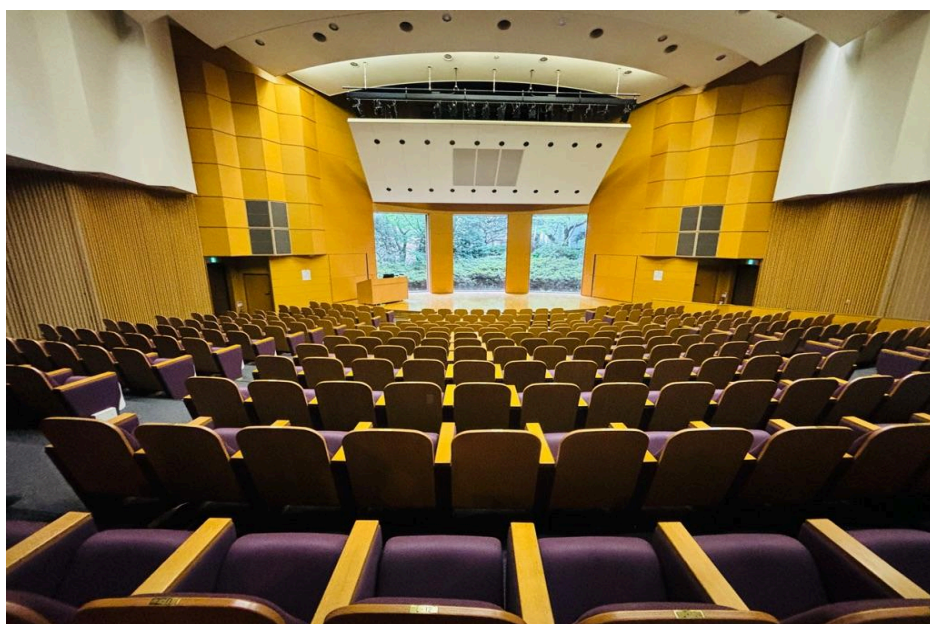


写真:メイン会場となる聖心女子大学・宮代ホール

【主催】一般社団法人核兵器をなくす日本キャンペーン

【協力】聖心女子大学グローバル共生研究所

【お問合せ】一般社団法人核兵器をなくす日本キャンペーン

info@nuclearabolitionjpn.com

Tel 050-6883-9419 Fax 050-6868-4868

<https://nuclearabolitionjpn.com/>